

笑ひ来る 夕陽ヶ丘に お師匠の

早弾く撥ばちと瞬しゅんタブレット

令和七年十月二十五日

大中臣正比呂



浜松町に「夕陽ヶ丘食堂」というフレンチのレストランがある。

客が食事を済ませ、コーヒータイムともなれば、ライブが始まる。

長唄演奏会では、舞台と客席で目を合わせないけれど、ライブは別である。

ライブの演奏会は楽しい。曲によっては手拍子も出る。

ああ、日本人だなあ！

ピアノが替手をする、和洋アンサンブルなのだが、ピアノ演奏者は左右にピュッとタブレットのページをめくる。三味線は上下にタッチして

ページをめくるのだろうか。瞬時のページ換えである。